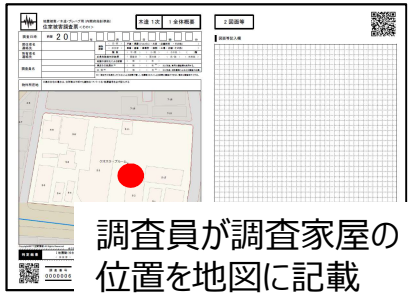
調査結果データ化

ボトルネック2
調査結果
データ化

・災害の規模や状況に合わせ、様々な調査結果データ化手法を用意

手法① **[個別入力]** 調査結果を地図上に直接登録する
手法② **[調査票自動データ化システム]** 大量の調査票を一括で登録する
手法③ **[モバイル]** モバイル端末から専用アプリで登録



調査員が調査家屋の
位置を地図に記載



大量の調査票

手法①
個別入力





手法②
自動データ化



複合機等のスキャナを利用し、調査票を一括で取り込む

自動データ化
ソフトウェア

位置情報
調査票画像
調査結果



手法③
モバイル

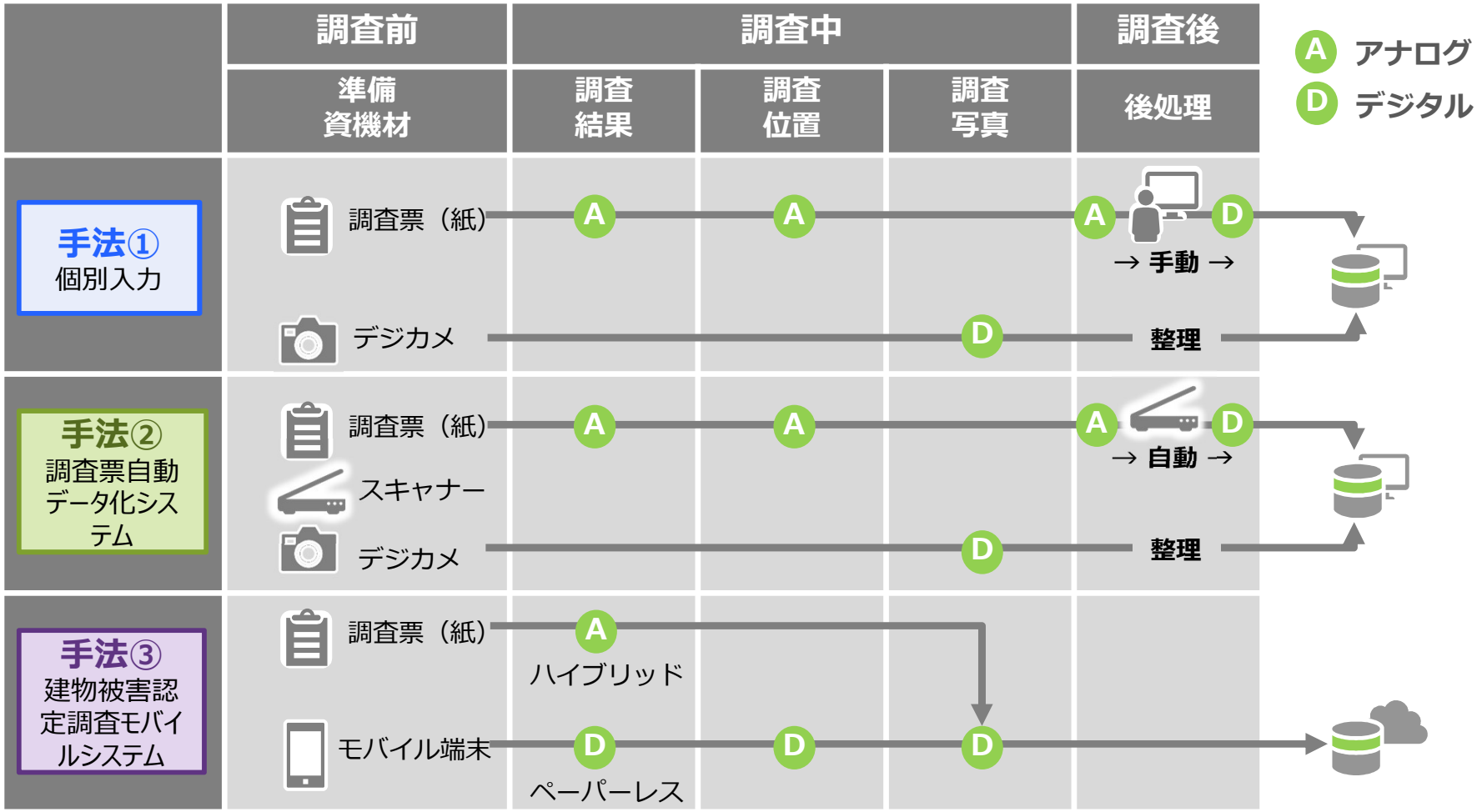


モバイル端末の調査結果をクラウドへアップロード

※16

ボトルネック2
調査結果
データ化

建物被害認定調査の３つの手法



手法③ [建物被害認定調査 モバイルシステム]

ボトルネック2
調査結果
データ化

・被災地で活用が進んでいるスマホやタブレット等のモバイルを利用した建物被害認定調査
・多くの被災地での実績をもとに、改良を重ねて進化した調査票にもとづく設計

●住家被害認定調査をスマホやタブレットでも実現

- 調査位置の保存
- 調査写真の保存
- 調査結果の保存
- ダッシュボードによる調査管理











調査管理ダッシュボード

ボトルネック2
調査結果
データ化

